

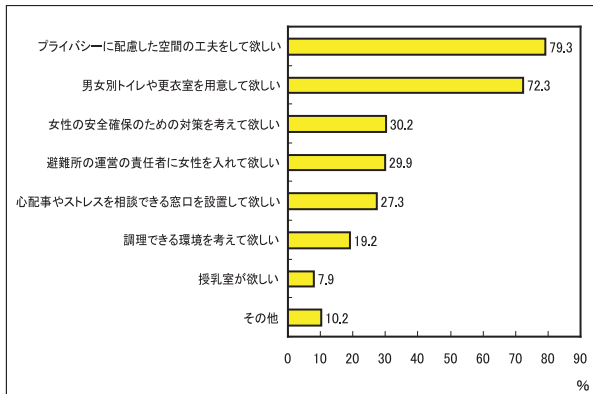
# かがやく

## ハーモニーひたちなか

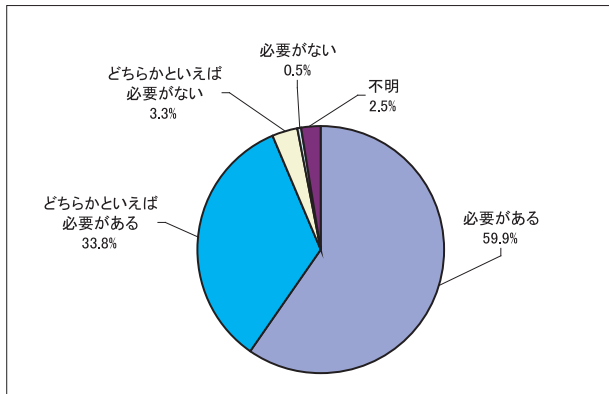
第13号  
2012.9発行  
編集/発行  
ハーモニーひたちなか  
ひたちなか市女性生活課

### 災害に関する市民意識調査報告書提出

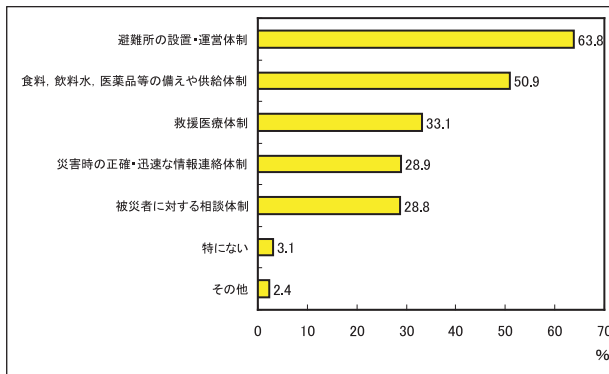
問3 今後、避難所に希望すること(複数回答)



問1 防災対策に性別に配慮した対応は必要か



問2 性別に配慮して取組む必要があること(複数回答)



▲市長へ報告書を手渡す小坏会長

ハーモニーひたちなか会長 小坏三千代

平成24年4月27日ハーモニーひたちなかは災害に関する市民意識調査報告書を市へ提出しました。

この報告書は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により大きな被害を受けたひたちなか市で、そのとき感じた思いや経験を忘れることなく次世代へ伝えていくために、男女共同参画の視点から行った市民意識調査のまとめです。この調査はアンケート形式で行い、対象を子育て中の4,095世帯とし、そのうち2,610件の回答があり、回収率は、63.7%となりました。

アンケートの設問は15項目でしたが、その中で問1「防災対策について性別に配慮した対応は必要か」では93.7%が「必要」又は「どちらかといえば必要」という回答がありました。問2「性別に配慮して取組む必要があること」では「避難所について配慮が必要」と63.8%の回答があり、問3「今後、避難所に希望すること」では「プライバシーに関する配慮を希望する」回答がもっとも多くありました。

このことを受け、ハーモニーひたちなかは「避難所における女性や子どもへの安全が確保されること」「避難所の運営に女性の視点がさらに反映されること」を意見としてまとめました。防災に関する啓発活動が一層推進されるとともに、この報告書が今後の防災へ活用されることを期待しております。

# 働くお母さんに生きがいを！

## 女性による女性のための会社ってどんな会社???

毎年ひたちなか市が行っている「男女共同参画推進事業所」として平成23年度に表彰された「有限会社 ベルワン」代表取締役の武中みどりさんから話を聞いてきました。

ベルワンは、事業所内託児の実施や家族の介護及び子どもの看護休暇を認めているなど、仕事と家庭の両立支援が評価された、女性が活躍している会社です。



▲インタビューに答える武中さん

### — どのような仕事をしている会社ですか？

平成10年に会社を設立した当初は、セレモニーの司会やカルチャーセンター「話し方教室」講師などでしたが、その後、必要に迫られ、イベントのプロデュース、整体院（スクールも）などいろいろな範囲が広がってきました。

### — 設立にあたって、どんな苦労が？

事務所を借りようにも不動産会社にはなかなか相手にされず、女性が起業することについては閉鎖的でしたね。

### — 託児をされていますが？

私は、基本的には女性もどンドン働くべきだと思っています。子どもを仕事を続けられないことの逃げ道にして欲しくなかったのが、託児も始めました。

### — 社員の年齢層は？

26歳から73歳までの16名です。内訳は役員2名、正社員5名、ほかはパートやアルバイトです。

### — 正社員、パートのなどの選び方は？

全員に正社員となって欲しいのですが、扶養範囲内で働きたいという方が多いです。



▲読み聞かせを楽しむ子ども達

### — 給与は？

基本的には能力給で、ボーナスは正社員、パート、アルバイト関係なく支給しています。年一回話し合いをして、自分の給料は自分で決めてもらっています。

### — 休みを決めるのは大変なのは？

トラブルはないですね。休む理由は一切聞きません。家庭の事情を知らないほうが調整が公平になりますから。

### — 休みの申し出が重なった時は？

お互いが話し合っ決めてます。「私、休みます」と強く主張した者勝ちですかね（笑）

### — 専門的な業務が多いようですが、経験とか資格とか入社時に必要ですか？

いいえ、それは関係ないです。むしろ未経験者の方がいいですね。いろいろな知識を受け取ってもらえますから。

### — 社員の仕事のシフトの入れ方は？

その時々で、各自が家庭と仕事の優先順位を決めて仕事を入れていきます。すべてにいつも頑張っていなくてもいいのです。

入社して10年になる社員の方へ職場について尋ねると「最初は司会業がやりたくて入社しましたが、今は指導を受けながら、いろいろな仕事をしています。働く環境もとても整っている会社だと思います」また「社長はどんな方ですか？」と尋ねると「人間的に大きい人で、ついて行こうと思える人です。また、細かい事はこだわらず、決断が早く、本当に尊敬できる人です」と答えてくれました。

インタビューを通して、この会社が実践してきた職場の環境づくりによって素敵な人材も育まれている様子がうかがえました。また、子育て中でも働くことへの生きがいを求める人にとって、心強い会社を設立した武中さんに敬意を表します。

インタビューを終えて、私たちも武中さんのパワフルさに元気をいただきました。

# 平成24年度 ハーモニーひたちなか総会開催

平成24年5月18日(金)男女共同参画センターにおいて、平成24年度総会が開催されました。今年度の役員改選はなく、ほぼ昨年同様の体制での運営となります。

議事は滞りなく承認されましたが、事業のひとつとして、昨年ハーモニーひたちなかが主体となって実施した「災害に関する市民意識調査結果」をもとに意見交換会をしてはどうかとの提案がされました。

議事終了後は構成団体の一つである「いきいきヘルス体操クラブ」の山縣エク子さんの指導で「いきいきヘルス体操」で体を動かし、いつまでも介護を必要としない元気な体づくりを学び、閉会となりました。



▲どこを鍛えているか確認しながら体操

ハーモニーひたちなかは男女共同参画センターを拠点とし、男女共同参画社会の実現を目指す市民団体の連合体です。平成24年度は次の13団体で活動しています。

●WING ●おやこ劇場ゆめひろば ●ひたちなか商工会議所女性会 ●新日本婦人の会ひたちなか支部 ●パートナーシップ・イコール会 ●ひたちなか市更生保護女性の会 ●わだちの会 ●生活クラブ生協ひたちなか支部 ●火曜会 ●青春会 ●レッツ・ビギン ●さわやかウォーキング会 ●いきいきヘルス体操クラブ（順不同）

※男女共同参画とは、男性や女性という性別に固定されず、人として暮らしやすい社会を作ることが目的としています。市内で活動している方や団体のみなさん、ハーモニーひたちなかと一緒に活動しませんか。

お問合せは男女共同参画センターまで。

TEL&FAX：029-354-0167

電子メール：danjo282@juno.ocn.ne.jp



## 男女共同参画講座

# パパからママへ素敵な一日プレゼント

日にち：平成24年6月16日(土)

場所：ワークプラザ勝田

講師：キャンディハート 寺木久美子さん  
クッキングスクールネモト 秋山あずささん

今回の講座は「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」に視点をおいて開催しました。

参加した父親は普段の仕事から離れ、子どもとピザパンなどの料理をしながら親子のふれあいを楽しみ、母親は育児・家事から離れて木のプレートに絵や文字を描くトールペイントに挑戦しました。そして最後は出来上がった料理をみんなで仲良く食べました。参加者から「普段の仕事や家事とは違う体験ができ、子どもと楽しく一日を過ごすことができました」などの感想が寄せられました。

近年、ライフスタイルが多様化し、仕事や家庭生活の役割を今までの価値観で分担することが難しくなっています。そのため、自分にあったワーク・ライフ・バランスや心が豊かになる生き方について考える必要があります。もちろん仕事は暮らしを支え、生きがいや喜びをもたらすものですが、同時に育児・家事や近隣の付き合いなどの生活も暮らしに欠かせないものです。そして、その充実があってこそ豊かな暮らしが実感できるといえます。この講座が、男女共同参画を家族で話し合うきっかけになればと考えています。



▲楽しく会話しながらペイント



▲協力しながら生地作り

# シリーズ高齢期の過ごし方③「私のボランティア活動」

今回は、会社を定年退職されて始めたボランティアから生きがいを見つけ、イキイキと充実した毎日を過ごしているハーモニーひたちなか会員から寄稿がありました。

60才で定年退職して、さて残りの人生をどう過ごすか？と自分に向かいつつ、早6年が過ぎてしまいました。今回はこの6年間に取組んできた「ボランティア活動」について書いてみようと思います。

まずは「社会福祉協議会」への個人ボランティアの登録から始めました。社会福祉協議会の行事、各施設への応援等年5～6回程の参加ですが、ボランティアの原点を学ばせて頂きました。

次に大自然の中でうまい空気を吸ってできるボランティアとして「国営ひたち海浜公園」の活動に参加しました。内容は公園内に絶滅危惧植物の保護増殖や園内に移築された古民家（江戸前期建築）で来園者への説明ガイド等をしており、月4～5日活動をしています。

そして、2年前から取組んだのが「シルバーリハ

ハーモニーひたちなか会員 小林 義文（火曜会）  
ビリ体操」です。この体操は県立健康プラザの「大田仁史」先生が考案された体操で、茨城県でも積極的に推進しております。8日間40時間の講習を受けて指導士の資格を取りました。毎週体操を楽しんでおり、体操の合間のお茶飲みも色々な話題がでて良い触れ合いの場となっています。

以上、私のボランティア活動について書きましたが、ボランティア活動を始めて一番良かったことは「たくさんの素晴らしい人」と出会えたことと40年間「会社人間」であった私に地域の仲間ができたことです。

昨年の3月11日の震災の後「絆」が叫ばれておりますが、私達の地域にボランティアの輪がますます広がり、助け合いや生き甲斐のある社会になればと願っています。



## 男女共同参画講座

### 野菜ソムリエの私も体感！ ～心も体も幸せにする食の魅力～

日にち：平成24年5月15日（火）

場所：男女共同参画センター

講師：ベジフルコミュニティ茨城代表  
野菜ソムリエ 田野島万由子さん

平成24年度1回目の男女共同参画講座はキャンセル待ちの大盛況で始まりました。講師の田野島さんは、ご自分が野菜で健康を取り戻した体験を基に野菜ソムリエの道を志し、「農業は文化である」との視点から、野菜の様々な魅力と「食」の大切さを発信し続けているとのこと。

私達は、茨城県が全国に誇れる農業県であることを学び、農業にとっていかに理想的な環境であるかを改めて自覚しました。そして、実際に市内の特産トマトを使つての実演・試食会を体験しました。最後まで出席者の質問の手が次々挙がり、盛りだくさんで有意義な時間でした。



## 11月は男女共同参画強調月間です。 ハーモニーフェスタ2012を開催します。

### ○ハーモニーフェスタ2012

日時：11/3（土）午前10時～午後3時

場所：ひたちなか市総合体育館メインアリーナ

内容：各団体による展示・発表、ミニコンサート

### ○ハーモニーひたちなかフォーラム

日時：11/17（土）午後1時30分～午後3時30分

場所：ワークプラザ勝田大会議室

内容：男女共同参画推進事業所表彰

男女共同参画キャッチフレーズ表彰

講演会「イキイキとした毎日を過ごすために」

講師：宮下敏子さん（フリーアナウンサー）



お問合せは男女共同参画センターまで



TEL&FAX：029-354-0167

E-mail：danjo282@juno.ocn.ne.jp

## 編集後記

退職後の夫は各種講座の修了証を手にマイペースな日々を過ごしている。最近も新たに講座に通い張りきっている。ぬれ落ち葉なんてとんでもない!! ゴミ出し、資源リサイクル、食器の片付けと男女共同参画は着々と進んでいる? ダメ! ダメ! 大変だ!! 遅れをとりそう。すっかり寄りかか妻になりそう。私は何でもいい、挑戦しなさい:・と、せんべい片手に思いはじめています。皆さんのご家庭ではいかがですか? (MK)